

— 記者発表資料 —



国道153号 豊田北バイパス
ひらとおおはし
(平戸大橋区間) 開通後の交通状況
～開通区間の利用により移動時間が短縮～

1. 概要

令和元年6月8日(土)に開通した国道153号豊田北バイパス(平戸大橋区間)について、開通後の交通状況をとりましたので、お知らせします。

◇開通後の交通状況

- ・ 開通区間の交通量は、昼間12時間^{*}あたり約3,400台(開通10日後)
- ・ 平成記念橋北交差点から豊田勘八ICまでの所要時間は約5割短縮
- ・ 並行する国道153号(平戸橋)で渋滞が約5割減少
- ・ 豊田北バイパス(平戸大橋区間)は、更なる交通の転換が可能

(※昼間12時間：7時～19時)

2. 資料

- ・ 別紙1：開通区間の交通状況(速報)
- ・ 別紙2：開通効果 移動時間の短縮
- ・ 別紙3：開通後の課題 現道の渋滞状況

記者発表クラブ

中部地方整備局記者クラブ、豊田市政記者クラブ、豊田市政記者東クラブ

問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 名四国道事務所 TEL：052-823-7911(代表)
副所長 たなか しんじ 田中 慎次 計画課長 やぐち けんじ 矢口 謙史

交通状況

開通区間の交通状況(速報)

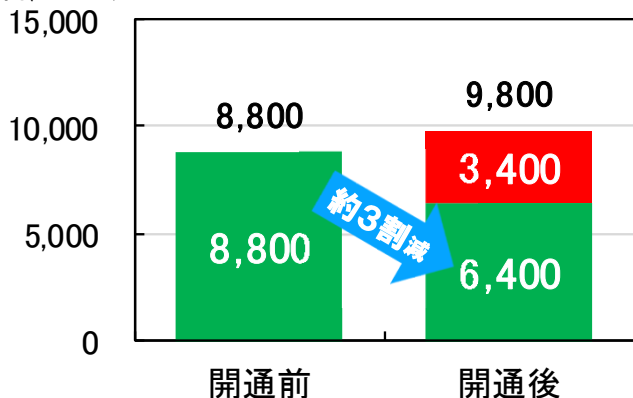
- 豊田北バイパス(平戸大橋区間)の交通量は、**約3,400台/12h**。
- 並行する国道153号(平戸橋)の交通量は、**約6,400台/12h**。開通前と比べ、**約3割減少**。

豊田北バイパス (平戸大橋区間) 開通後の交通状況



■ 平戸大橋周辺の交通量変化

(台/12h)



■ 国道153号 ■ 豊田北バイパス
(平戸橋) (平戸大橋)

※交通量調査結果

開通前 R1.5.30(木) 7:00~19:00

開通後 R1.6.18(火) 7:00~19:00

■ 平戸大橋開通後の利用状況

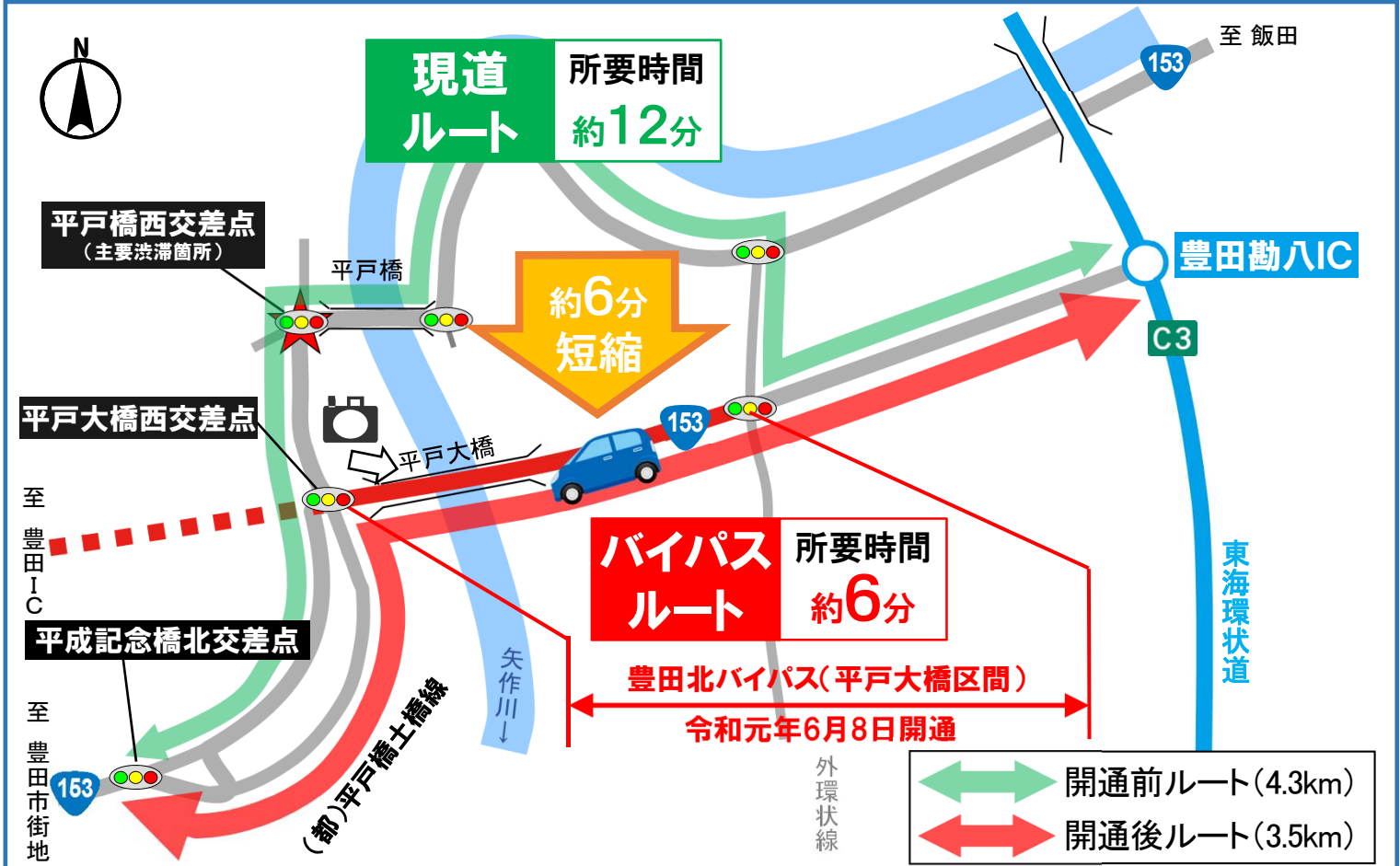


開通効果

移動時間の短縮

- 豊田北バイパス(平戸大橋区間)と(都)平戸橋土橋線を併せて利用することで、平成記念橋北交差点から豊田勘八ICの所要時間は約6分短縮(バイパスルート)。

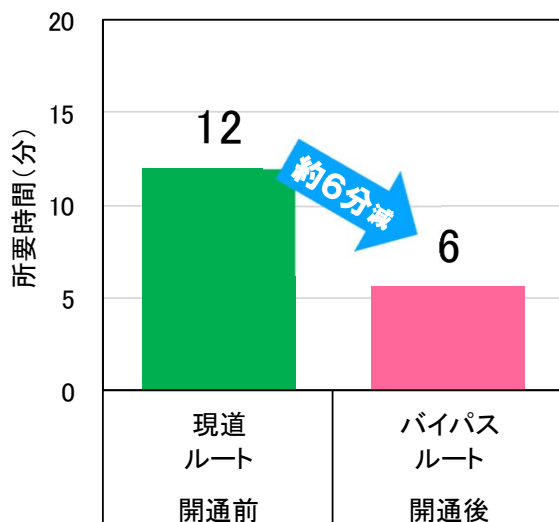
豊田北バイパス (平戸大橋区間) 開通による効果



※開通前：平成27年度全国道路・街路交通情勢調査（混雑時旅行速度）より算出

開通後：ETC2.0プローブデータ R1.6.10～18(平日7日間)より算出

■ 平成記念橋北交差点～豊田勘八IC間の移動時間



■ 平戸大橋周辺の交通状況

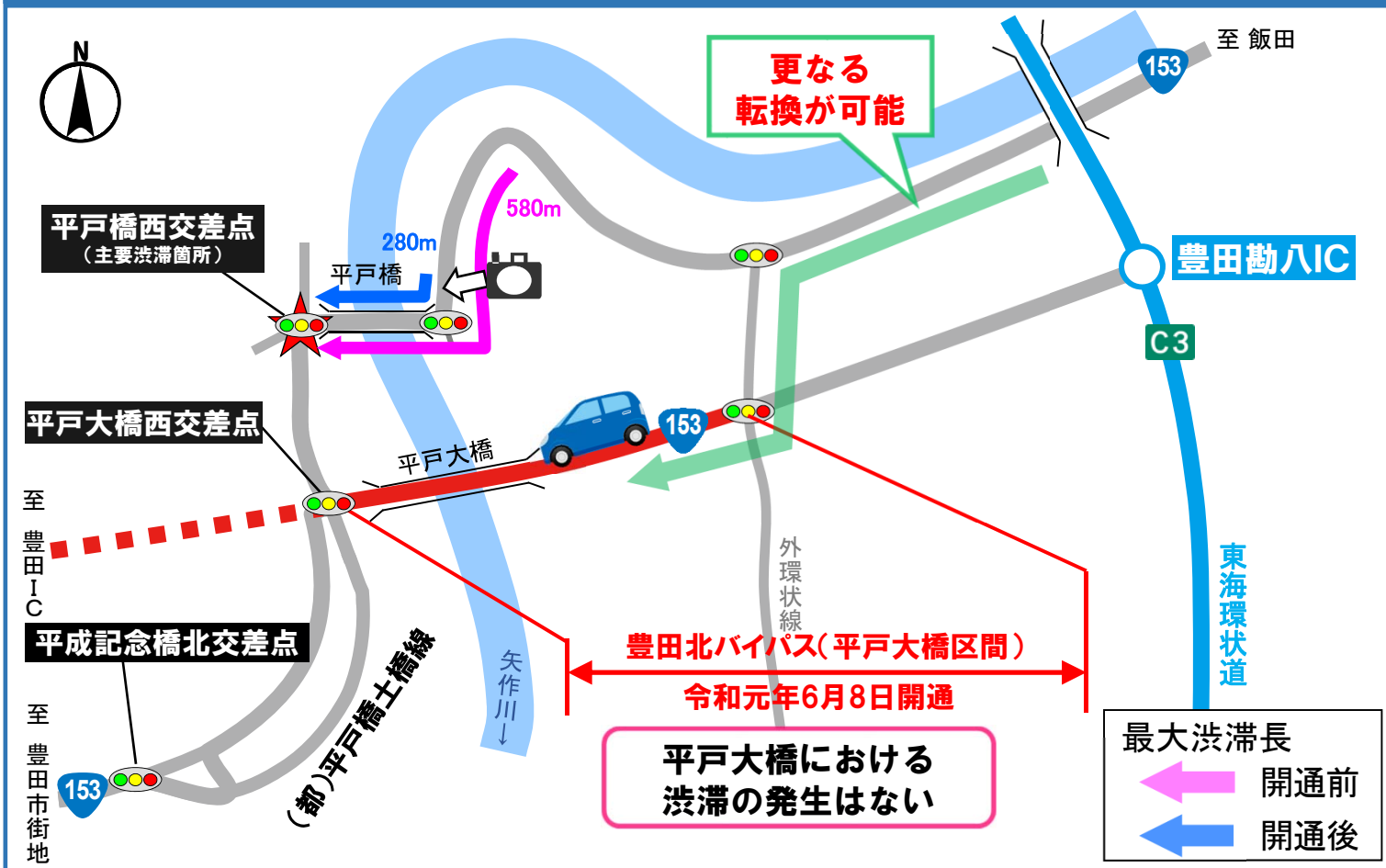


開通後の課題

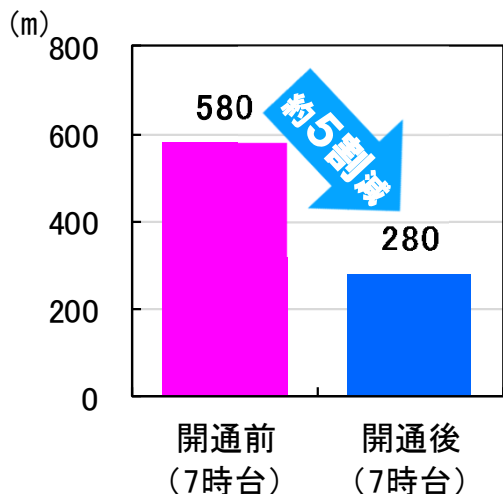
現道の渋滞状況

- 豊田北バイパス(平戸大橋区間)の開通により交通が転換し、平戸橋西交差点の最大渋滞長が約5割減少(580m→280m)したが、渋滞が残存している。
- 平戸大橋西交差点を含む豊田北バイパス(平戸大橋区間)については、渋滞の発生がなく、更なる交通の転換が可能です。

豊田北バイパス (平戸大橋区間) 開通による効果と課題



■ 平戸橋西交差点の滞留長



※交通量調査結果

開通前 R1. 5. 30 (木) 7:00~19:00

開通後 R1. 6. 18 (火) 7:00~19:00

■ 平戸橋周辺の渋滞状況 (開通後)

